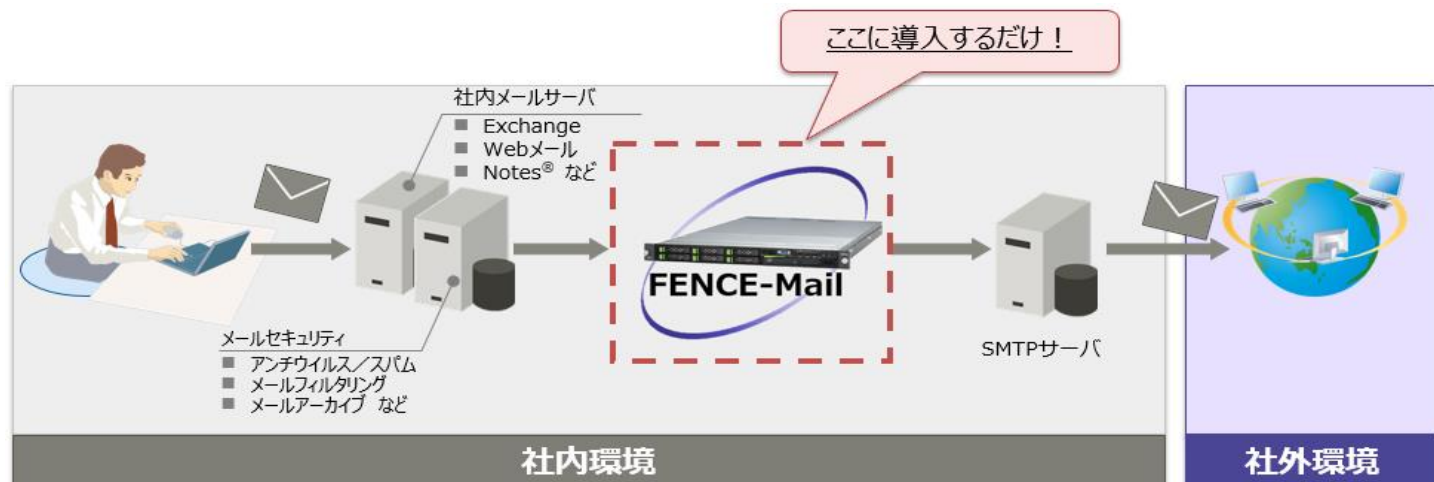


FUJITSU Security Solution FENCE-Mail For Gateway

メール無害化、自動暗号化、個人情報チェックで安全かつ快適なメール環境を提供

ゲートウェイ型メール誤送信対策ソフトウェア「FENCE-Mail」を導入することで、受信メールは無害化し、マルウェア付きの添付ファイルや悪意のあるサイトへ誘導するURLを無害化！標的型攻撃メールによるマルウェア感染を防止します。送信メールは、上長承認フローをシステム化！個人情報チェックや自動暗号化で誤送信対策や不正持出しを防止します。



6つの特徴

送信			受信		
1	2	3	4	5	6
承認フロー メールの承認フローをシステム化！現場の意識不足、運用負荷を軽減！	個人情報チェック 送信されたメールに含まれる個人情報をチェック！	暗号化 ※ 送信されたメールを利用者が意識することなく自動暗号化！	ログ管理 受信/送信メールの一連の運用をログとして保管。CSV形式での出力も可能！	無害化 受信メールを無害化！メールに含まれるリスクを軽減し、安全なメールのみ受信可能！	レピュテーション IP/URLの信頼性を評価！リスクレベルによって適切な判断が可能！（オプション機能）

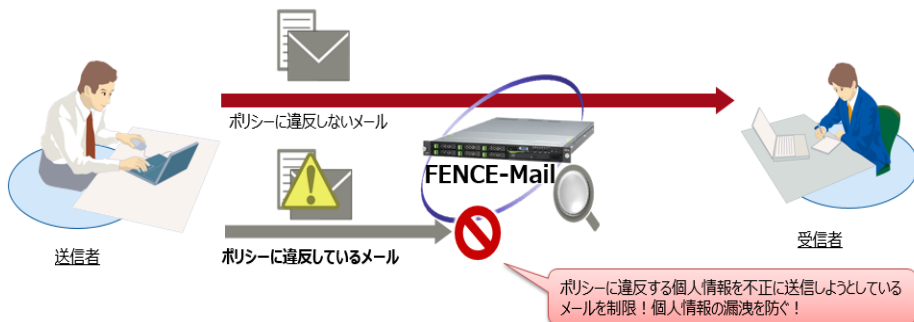
※ 電子政府推奨の暗号リストに登録されている暗号アルゴリズムAES256bitを採用しています。

個人情報チェック

送信メールのヘッダや本文、添付ファイルの個人情報をチェックします。

下記のチェック項目ごとに設定したポリシーに違反する個人情報が含まれていた場合、メールの送信を制限します。

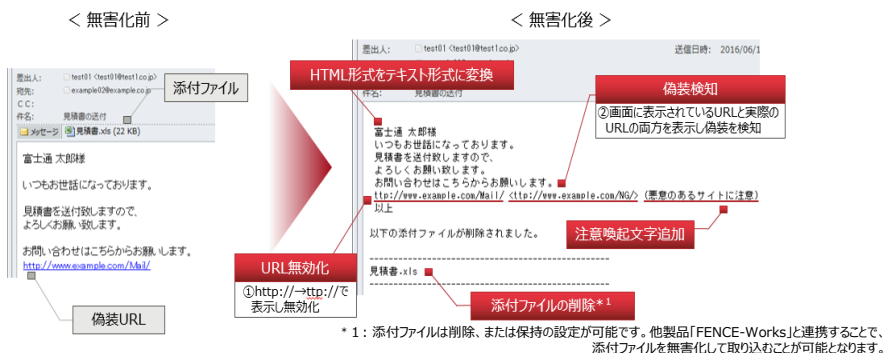
- マイナンバー
- 住所
- 電話番号
- メールアドレス
- 人名
- クレジットカード番号
- 特定のキーワード



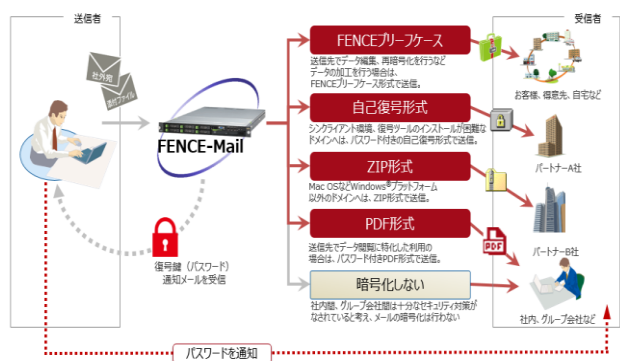
メール無害化

メールの無害化で安全なメールのみ受信可能とします。

- HTML形式で書かれているメールをテキスト形式に変換！HTMLメールに仕込まれた悪意の可能性がある部分を削除しマルウェアの感染を防止します。
- メールに添付されたファイルを自動隔離が可能！添付ファイルの悪意のあるプログラムによるマルウェア感染を防止します。



メール暗号化



メール本文や添付ファイルを自動でパスワード付きの暗号化ファイルに変換します。

- メール受信者への復号鍵の時間差通知
- 送信者の作業負担を考慮し、復号鍵を時間差 (0-99999分) で自動送信することが可能です。また、送信者が復号鍵情報メールより誤送信を確認後に受信者への自動送信を止めることが可能です。
- 状況に応じて多様な暗号化形式を選択可能
- 二次流出を防ぎたい場合や本文を暗号化したい場合など、データのセキュリティレベルや受信者に応じて暗号化形式が選択でき、状況に応じたメールの運用が可能です。

グループウェア連携

Office 365®やG Suite™等のグループウェアとの連携が可能です。

送信メールの一時保留や添付ファイルの暗号化等、クラウドメールの標準機能では対応できないセキュリティ機能に対して、FENCE-Mail for Gatewayを導入することで機能を充実させ、セキュリティ面の強化を行うことが可能となります。

	Office 365® Business Essentials	Office 365® Business Premium	Office 365® Enterprise E1/ E3/ E5	G Suite™ Business	FENCE-Mail for Gateway
送信メールの一時保留	×	×	×	×	○
添付ファイル・本文の暗号化	×	×	△ ※E3以上	×	○
個人情報監査	×	×	×	×	○
メールの送信拒否	○	○	○	×	○
上長承認	○	○	○	×	○
Bcc強制追加	×	×	×	×	○

動作環境

対応OS	Red Hat® Enterprise Linux® 7 (for x86_64)
CPU	インテル®ハイパースレッディング・テクノロジー対応 Intel® Pentium® 4 プロセッサ-631 (3GHz / 2MB) 以上 ※i386およびその互換CPU
メモリ	1GB以上 (2GB以上推奨)
HDD	10GB以上の空き容量が必要
必須ミドルウェア	<ul style="list-style-type: none"> Postfix 2.10以降 Java® Runtime Environment (JRE) 8 Update 45 PHP Ver5.4.16 PostgreSQL Ver9.2

Windows, Office 365は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Intel, インテル, Pentiumは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationの登録商標です。
Javaは、Oracle Corporationおよびその子会社、親連合社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。PHPIは、The PHP Groupの米国およびその他の国における登録商標です。
PostgreSQLは、PostgreSQLの米国およびその他の国における登録商標または商標です。Mac OSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
Notesは、IBM Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。マイナンバーは内閣府大臣官房会計課長の登録商標です。
G Suiteは、Google LLCの商標または登録商標です。

ご参考価格

タイプ	製品名	標準価格 (税抜)	種別	備考
基本	FENCE-Mail V4メディアパック	5,000円/本	一括	CD-ROM媒体 (1本以上購入必須)
	FENCE-Mail V4	4,500円~/本	一括	添付ファイルの無害化、ファイルの個人情報チェックを含みます。
オプション	FENCE-Mail V4 IP/URL検査オプション	1,500円~/本	一括	

※ 購入数に応じたボリュームディスカウントやプログラムサポート費、導入費などの価格に関するご質問は、弊社担当営業までお問い合わせください。
※ Webメールは送信側の機能のみ対応しております。

お問い合わせ先

株式会社富士通ビー・エス・シー

〒135-8300 東京都港区台場 2-3-1 トレードピアお台場
Tel: 03-6457-1822 Fax: 03-3570-4070
E-Mail: bsc-spinfo@cs.jp.fujitsu.com

(2018年2月製作)
本パンフレットの内容は、予告なく変更される場合があります。